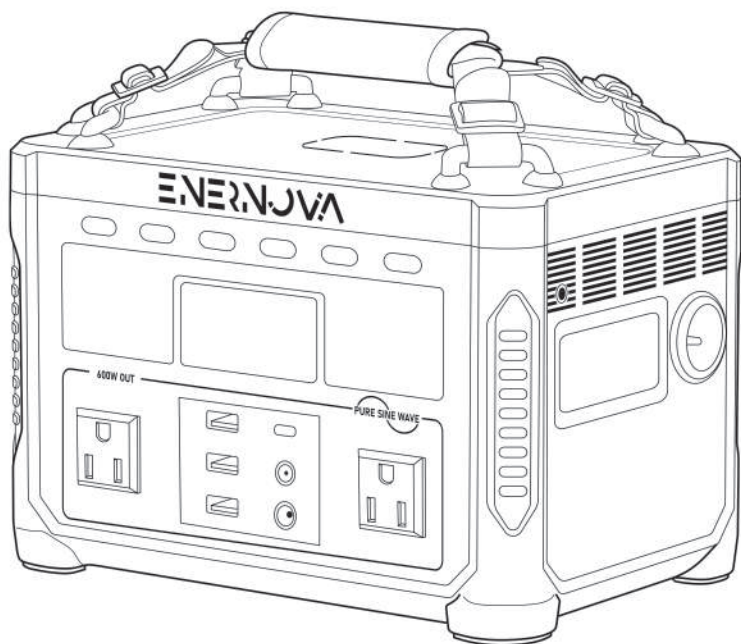


ENERNOVA



ETA PORTABLE
POWER STATION
(288Wh 600W)

User Manual

1.1 安全上の注意

1. 本製品は高電圧の AC 出力を持っています。手や電気を通す金属が AC 出力口に触れないようにしてください。
2. 内部バッテリーと回路には高エネルギーが循環しており、感電やショート、その他の危険な事故が起こる可能性があります。製品の分解は専門家にお任せください。
3. 本製品を高温環境（50°C以上）や火元の近くに置かないでください。爆発や発火の危険があります。
4. 製品はおもちゃではありません。お子さまの手の届かない場所に保管してください。
5. 湿気が多い環境で使用しないでください。
6. 本製品を叩いたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
7. 本製品の分解は固く禁止いたします。
8. 明らかな損傷がみられる場合は、使用しないでください。
9. 本製品のすべての部品は環境に優しい素材でできています。お住まいの地域のルールに従ってリサイクルをお願いいたします。

1.2 使用方法

1. メーカーが指定するパラメータに従ってソーラーパネルを選択してください。20V 以上の電圧の太陽光パネルでの充電は禁止されています。
2. バッテリーの充電は 0~45°C の温度範囲内で行ってください。低温での充電によってバッテリーの寿命が縮む可能性があります。
3. 長期間（3 か月以上）保管する場合、充電量 50% ほどの状態で、10~50°C かつ低湿度の場所で保管してください。
4. 6 か月以上保管する場合は、3 か月ごとに製品を 1~2 回充電 / 放電してください。バッテリー寿命に影響します。
5. 製品の電力を保つために、使用後はすぐに製品をオフにして、バッテリーの充電が切れないように心がけてください（デバイスがオンになったままの場合、無負荷損失が発生します）。
6. 充電が切れた場合は、すぐに充電してください。

7. 充電または保管中に異臭や過熱などの異常が発生した場合は、すぐに使用を中止してください。安全を確認する場合は広い場所に製品を置き、距離をとって観察し、製造元または販売元に連絡してください。
8. 本製品にはワイヤレス充電機能があります。ワイヤレス充電スイッチをオンにすると、充電ができるようになります。電話の背面にある充電部分に金属（ブレスレットなど）はないかどうか確認してください。金属があると発熱する可能性があります。また、金属またはラジオ感度の高い品目をワイヤレス充電部に置かないでください。異常発熱や損傷の原因となる場合があります。
9. 本製品は電源装置です。ご使用の機器に対応するモデルを選択してください。過剰な電力や負荷のかかる状態でのご使用はおやめください
10. 本製品にデバイスを接続し、ショートする現象が何度も続く場合は、いったん本製品の使用をやめてください。トラブルシューティングにより製品の検証をしたうえで、使用し続けてください。
11. この製品は、さまざまな国の電圧基準に合わせて設定されています。購入前に販売店に相談するか、製品取扱説明書を確認してください。
12. 電源の両側にあるメッシュ穴は放熱孔です。十分なスペースを確保して放熱効果を確保してください。決してメッシュ穴をふさがないでください。

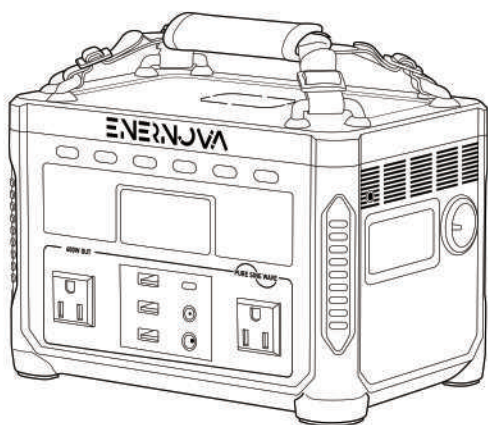
目次

1. 内容物一覧	04
2. 製品仕様	05
3. スタートガイド	06
3.1 製品各部の名称と取扱について	06
3.2 液晶画面	06
4. 製品について	07
4.1 周波数設定と温度設定	07
4.2 バッテリー	07
4.3 製品の出力	08
4.4 電源アラーム機能	09
4.5 放電と充電の同時進行	09
4.6 自動シャットダウン	09
4.7 ファン	10
4.8 ワイヤレス充電	10
4.9 LED ライト	10
4.10 読書灯	10
4.11 スタンバイモード	11
5. 充電について	12
6. 製品の故障検査	14
保証について	18

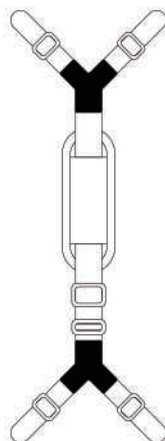
1. 内容物一覧

ご使用になる前に、きちんと同梱品されているか内容物の一覧をご確認ください。
不足部品がございますたらお気軽にお問い合わせください：

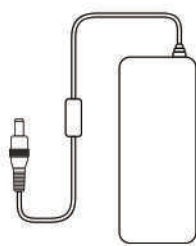
support.jp@enernovatech.com



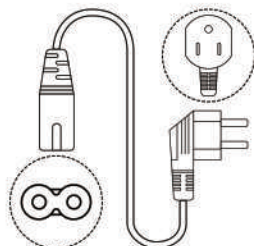
ポータブル電源本体



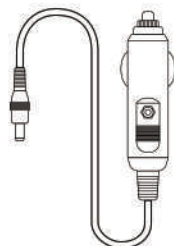
ショルダーストラップ



専用 AC アダプター



専用 AC ケーブル



シガーケーブル



取扱説明書

2. 製品仕様

一般仕様

重量	4kg(8.81lbs)
寸法	21.8cm x 14.5cm x 14.9cm(8.6in x 5.7in x 5.9in)
定格容量	288Wh

出力

AC 出力ポート (x2) 純正弦波	合計 600W (サージ 1100W)、 100-120 Vac (50/60Hz)
USB-A 出力ポート (x2)	5V – 3A, 最大 15W (各ポートあたり)
Quick Charge 3.0 出力ポート (x1)	5V – 3A, 9V – 2A, 12V – 1.5A, 最大 18W
USB-C 出力ポート (x1)	5V – 3.25A, 9V – 3.25A, 12V – 3.25A 15V – 3.25A, 20V – 3.25A, 最大 65W
シガーソケット出力ポート (x1)	12V – 10A, 120W 最大
DC6530 出力 (x1)	12V – 10A, 120W 最大
ワイヤレス充電 (x1)	15W
XT60 出力 (x1)	11V-18.1V – 25A, 600W 最大
LED ライト	3 段階, 1W(MAX), 2W(MAX), SOS

入力

AC 入力機能	100-240Vac (50/60Hz) 150W 最大
PD 入力機能	65W 最大
ソーラー入力機能	5-20V – 3.5A 最大 100W(DC5521) 5-20V – 18A 最大 240W(XT60)
Car Charging 入力機能	12V – 3.2A 最大 38.4W

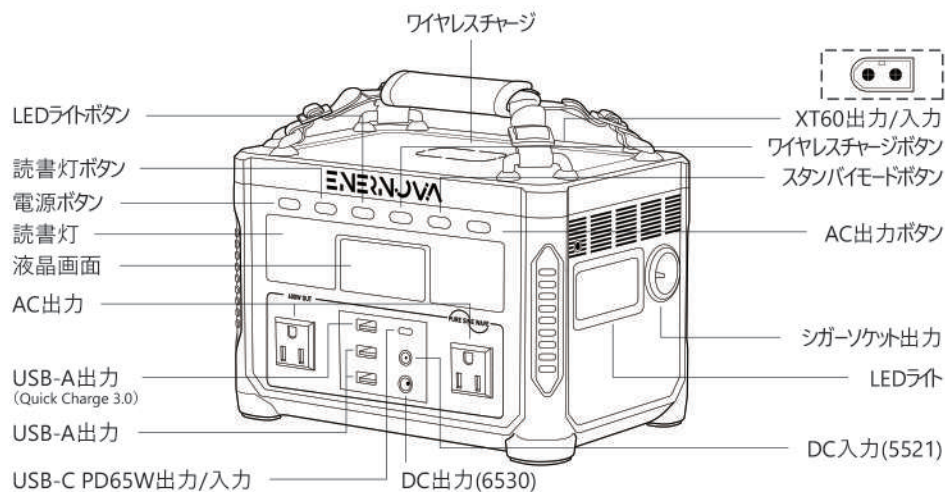
バッテリー

バッテリータイプ	リン酸鉄リチウム
使用可能温度	-20°C~65°C(-4°F~149°F)
充電可能温度	0°C~45°C(32°F~113°F)
保証期間	5 年
サイクルライフ	80%以上の容量まで 3000 回

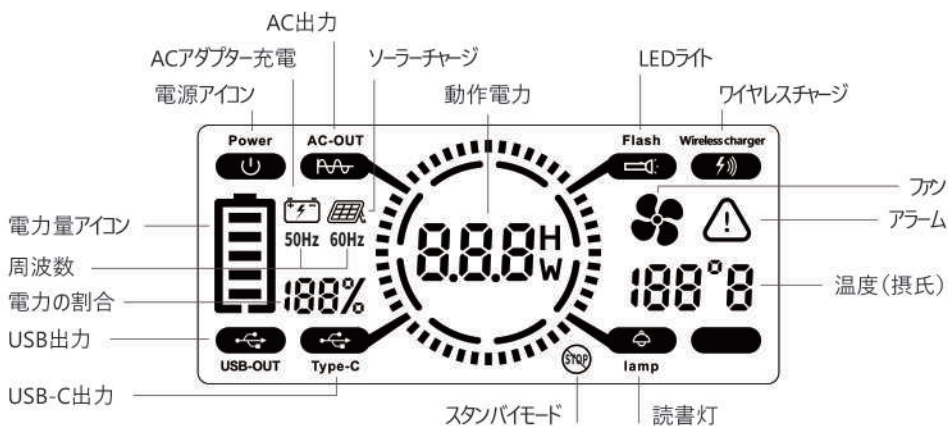
* ご注意：以上の情報は監督された試験条件下で取得されたものです

3. スタートガイド

3.1 製品各部の名称と取扱について



3.2 液晶画面



4. 製品について



4.1 周波数設定と温度設定

4.1.1 周波数設定 50Hz ⇄ 60Hz

AC 出力が OFF の状態で、AC ボタンを 3 秒間長押しすると液晶画面の入り替わった周波数の数字が表示。(50Hz または 60Hz)

4.1.2 温度設定 摂氏 (°C) ⇄ 華氏 (°F)

本製品が OFF の状態で、次の順序で操作してください。

 ボタン短押 →  ボタン短押 →  ボタン短押 →  ボタン 3~4 秒間長押 → 本製品を ON にする

失敗した場合は、間違ったボタンを押してしまった可能性があるため、もう一度本体を OFF、上記の手順を繰り返してください。

4.2 バッテリー

4.2.1 パワーリザーブ

一般的なポータブル電源の容量は、定格値によって表されます。ポータブル電源の取扱説明書では、定格値は一般的に *Wh で直接書かれています。過去のパワーバンクの表記法に従い、定格電圧 (V) および定格容量 (mAh) を表示します。容量 (Wh) = 定格電圧 × 定格容量 (mAh) / 1000 です。

4.2.2 ポータブル電源から放出される電力量

ポータブル電源から実際に放出される電力量は、以下のパラメータによって決まります。

1) 周囲の温度

周囲の温度は、バッテリーが放電する電力に大きな影響を及ぼします。たとえば電気自動車を寒い地域で使用すると、バッテリーの寿命が短くなります。一般的に、定格の摂氏 25 度 (華氏 77 度) を基準として、10 度低くなるごとに放出される電力は 10 ~ 15% 減少します。また、0 度以下になると、10 度低くなるごとに放出される電力は 30% 減少します。

2) 効率

放電の過程では、電池の電圧を変化させる必要があるため、どうしてもエネルギーの損失が発生します。この損失は特にインバータ (AC 出力) 部分に

存在しており、周囲の温度や負荷によって 5～15%程度変化します。したがって、満負荷出力時に放出される電力は定格容量の 85%～95%になります。

4.2.3 電力負荷時間

動作時間は $288\text{Wh} \times 0.85$ / お使いの電気製品の動作電力 (15% 損失を想定) で求められます。

* ご注意：当社のポータブル電源の持続時間は実験でのデータに基づいており、特定の機器の使用期間は実際とは異なる場合があります。

4.3 製品の出力

4.3.1 定格出力の定義

製品の定格出力はインバータ（交流出力）部の定格出力を指します。それ以外の部分の電力はインバータ部に比べて小さいため、一般的に表記されません。このポータブル電源は交流部とその他の部分を、同時にフルパワーで出力することが可能です。


4.3.2 充電する際の注意点


ヘアカーラー、レーザープリンター、モーター付きの非インバータ機器（エアコン、洗濯機など）のような一部の電化製品は、起動電流が大きく（公称電力の 3～5 倍）、さらに起動時間が 10 秒程度と長いため、これらを接続して起動した場合、ポータブル電源の定格電力を大きく超える場合があります。ポータブル電源の定格電力が、これらの電化製品の定格電力の 3～5 倍程度になるよう注意して下さい。

4.3.3 表示電力について

電化製品の中には、定格電力が表示されているものがありますが、それらは計算方法や出力電圧によって実際の数値と若干異なる場合があります。ポータブル電源に表示される電力は使用する機器の定格電力に誤差があっても、20%程度以内であれば多くの場合問題ではありません。もし電力の数値が定格電力を大きく超える場合は、ポータブル電源容量の確認や、ポータブル電源や負荷に異常がないかを確認する必要があります。

4.4 電源アラーム機能

4.4.1 本製品は、電池残量が約 6%に近づくとブザーが鳴ります。このブザーは 80 ～ 90 秒ごとに 3 回なり、画面上の  が同時に点滅します。その後も AC 出力をオフにしなかった場合や、電池残量が少なくなった（約 5% 以下）場合、自動的に AC 出力をオフにします。ただし、このときも DC は通常通り使用できます。

4.4.2 本製品が保護機能を作動させると、自動的にすべての出力をオフにします、画面上の  が同時に点滅し、ユーザーが手動で電源を切るまで 60 秒間アラームし続けます。

4.5 放電と充電の同時進行

本製品は、放電と充電を同時に行うことが可能です。出力電力が入力充電電力より大きい場合、バッテリーの電力は徐々に減少します。保護電圧まで減少すると出力はオフになります。出力電力が充電電力より小さい場合は、バッテリーが充電され続けますが、充電にかかる時間は長くなります。

4.6 自動シャットダウン

4.6.1 負荷

動作出力電力が閾値に達すると、デバイスは自動的にシャットダウンします。

4.6.2 負荷がない状態では、AC および DC ポートが 80 秒後に自動的にシャットダウンし、同時にポータブル電源もシャットダウンします。

ワイヤレス充電モードがオンでも、充電するデバイスがない状態の場合、ワイヤレス充電機能は 70 秒後に自動的にシャットダウンします。さらに 80 秒後が経過すると、本体が自動的に停止します。


4.6.3 スタンバイモードがオンの場合、すべてのポートから出力がなくても自動でシャットダウンすることはありません（ワイヤレス充電機能は 70 秒間で自動的にオフになります）。

通常の使用条件下で充電するデバイスの電力が規定値を超えると、本体はシャットダウンします。その際、テスト用に電力の低いデバイスを使用することができます。テストで正常に動作する場合は、現在のデバイスの電力がポータブル電源の定格電力を超えている可能性が非常に高いです。

製品内部には、さまざまな異常保護機能があります。充電するデバイスに異常がなく、本体が自動的にシャットダウンしてしまう場合は、「製品故障検査」を参照しながら詳細の確認や修理をお願いします。

4.7 ファン

本製品のファンは、温度の変化によって制御されています。電源温度が 45 °C 以上になると、電源からの放熱を加速するために、ファンが回転し始め、温度上昇とともにスピードアップします。

製品の内部には温度制御が設定されています。負荷をかけて温度が上がるとファンが回り始め、放熱モードに入ります。そのため、使用中に突然ファンが回る（ディスプレイのファンアイコン  が回転します）ことがありますが、異常ではありません。本機を安全にお使いいただくために、限られたスペースの中でファンの回転数を大きめに設定していますので、ファンの回転音がします。充電が行われていない場合でも、製品内部が高温である場合は、ファンが回り続けて放熱し、機器の寿命を延ばそうとします。一般的には、20 分程度の動作でファンの回転が停止します（負荷電力や温度によって異なります）。

4.8 ワイヤレス充電

ポータブル電源の上部にワイヤレス充電マークがあります（真ん中の円がワイヤレス充電の中心です）。スイッチ入れるとワイヤレス充電がオンになります。中央にスマホを置き、ポータブル電源とスマホが接続されるまで数秒お待ちいただくと、ワイヤレス充電が開始されます。このとき、スマホには充電中であることが表示されます。

4.9 LED ライト

LED 懐中電灯ボタンをクリックすると、LED 照明がオンになります。ボタンをクリックすると、通常モード、高輝度モード、SOS モードの順番で変更されます。任意のモードで LED ボタンを長押しすると、LED 照明がオフになります。

4.10 読書灯

読書灯ボタンを押すと、読書灯の照明がオンになります。明るさは 4 段階から選べます。オフにする場合は読書灯ボタンを長押ししてください。

4.11 スタンバイモード



本機器は長時間の低電力運転が必要な機器（CPAP、インバーター冷蔵庫など）への対応のため、独自のスタンバイモードを搭載しています。スタンバイモードボタンを押すと、ユーザーが手動でシャットダウンするか、電力がなくなるまでデバイスは自動的にシャットダウンしません。

5. 充電について

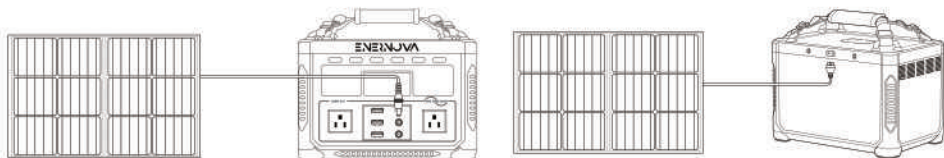
本製品には充電保護機能がついています。本製品が完全に充電されると、自動的に充電が停止します。完全に充電されたことを示す表示が出たら、すみやかに充電接続を解除することをおすすめします。

5.1 ソーラー充電


本製品のフロントパネルにある DC5521 と本製品背面にある XT60 充電ポートには、ソーラーパネルを接続して充電することが可能です（ソーラーパネルアクセサリコネクタ DC5521 または XT60 が必要です）。

製品内部には MPPT システムが搭載されています。アダプターまたはソーラーパネルに接続すると自動的に充電が開始され、バッテリーアイコン  がスクロールし、液晶画面のソーラー充電アイコン  が点灯します。

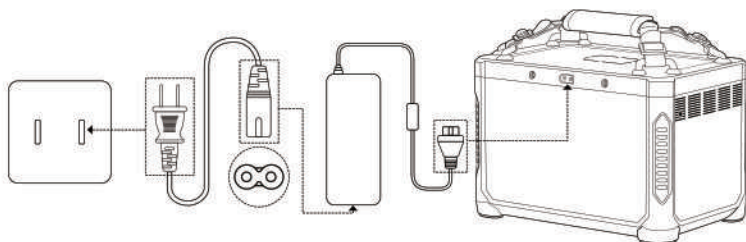
ソーラーパネル発電は気象条件によって効率が大きく異なります。要因は角度と日照条件です。




5.2 アダプター

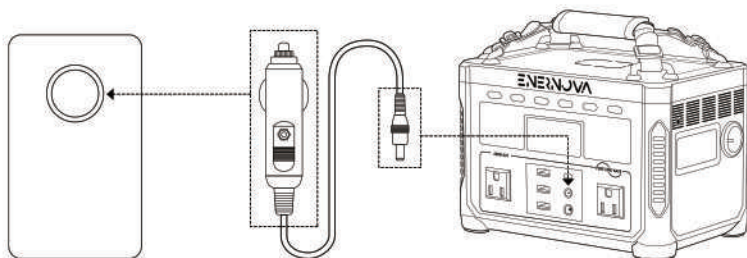
付属の専用 AC アダプターを使用することにより、コンセントから充電することができます。ケーブルが接続されるとバッテリーアイコン  がスクロールし、充電済みの電力が表示されます。

100V の家庭内コンセントからの充電の場合、約 55 分で 80% 充電になります。




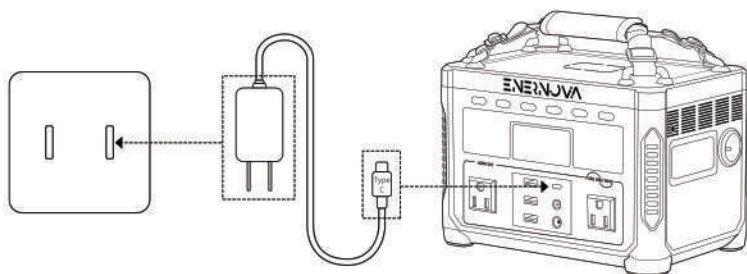
5.3 車載充電

付属のシガーケーブルを使用することにより、車のシガーソケットからの充電ができます。ケーブルが接続されるとバッテリーアイコン  がスクロールし、充電済みの電力が表示されます。



5.4 PD 充電

Type-C アダプターの AC 入力を AC 電源に差し込みます。Type-C アダプターの出力を PD 入力コネクタに差し込むと、バッテリーアイコン  がスクロールしながら充電済みの電力が表示されます。



6. 製品の故障検査

6.1 製品が充電できない場合

6.1.1 アダプタの入出力がしっかり接続されていない場合、アダプタの入出力を再度接続しなおしてください。


6.1.2 専用アダプタを使用していない場合、付属の専用アダプタを使用してください。


6.1.3 環境温度が規定温度を超えると、電源内部の保護のため充電が停止します。規定温度を超えた状態でリチウム電池を使用するのは非常に危険です。環境温度が低すぎる場合や高すぎる場合は、製品温度が通常に戻ってから使用してください。使用環境温度については **2. 製品仕様**を参照してください。

6.1.4 アダプタの LED が点灯していない場合はアダプタが故障しています。アダプタを交換してください。

6.1.5 アダプタが正常で、上記の故障を除いても正常に充電できない場合、充電回路が故障している可能性があります。この場合は専門家によるメンテナンスが必要です。

6.2 製品に機器を接続すると電源が切れてしまう場合

6.2.1 接続した機器の負荷電力が所定値を超えている可能性があります (電源を入れてからしばらくして電源が切れた際に、液晶画面上に  が点灯する場合)。接続する機器によっては公称の電力は小さくても始動電流が大きく、大きな負荷がかかる場合があります。これらの機器を使用するには、最大電力に合わせて電源を選択する必要があります。

6.2.2 接続した機器がショートしている可能性があります (電源を入れるとすぐに停止し、液晶画面上に  が点灯する場合)。この故障の確認には専門家による、専用の工具を使用した測定が必要です (例えばマルチメータによる電気抵抗の測定)。

6.2.3 過負荷またはショートが発生した場合、電力の小さい機器を使用して検証することができます。もし電力の小さい機器の使用に問題がなければ、一般的に接続した機器の負荷が大きすぎる、またはショートが原因です。電力の小さい機器が使用できない場合は、電源本体が故障しています。返送して修理に出してください。

6.2.4 温度が 60°Cを超えた場合は画面にそのことが表示され、本製品は保護のために出力を停止します。正常な環境温度であり、通常の機器をご利用の際は発生しませんが、もし発生した場合は、以下の手順にそってチェックしてください。

まず、環境温度が高すぎて電源内部の温度が所定値を超えたかどうかを確認してください。電源の前後と両側に放熱用の穴があることに注意してください。空気の流れを放熱するために、少なくとも 20cm の空間を確保する必要があります。またその間にプラスチック膜、布などを入れていないか確認してください。上記の原因を取り除いた後、本体をしばらく冷ましてから再使用します。しかし、もし上記の原因を取り除いた後にも同様の現象が発生する場合、弊社に連絡いただき、故障の原因を明確にしたうえで、専門の修理が必要です。

6.2.5 上記の原因を排除しても製品が正常に動作しない場合、弊社に連絡いただき、故障の原因を明確にしたうえでの修理が必要です。

6.3 出力がない時の自動シャットダウン

空運転によりバッテリーのエネルギーが減り、使用したい時に電力が足りないということを防ぐために、電源は負荷電流を検出します。負荷が小さく、かつ一定の時間が経過すると、本製品は出力をオフにします。使用する際はもう一度起動してください。

6.4 製品の電源が入らない

6.4.1 環境温度が規定温度を超えると製品は自動で電源内部を保護します。規定温度を超えた状態でリチウム電池を使用すると非常に危険なため、環境温度が低すぎる場合や高すぎる場合は、製品内部の温度保護機能により充電と放電が自動で停止します。この場合は、製品の温度が通常に戻ってから使用してください。

6.4.2 環境温度に異常がない場合は、バッテリーが切れているか、前回の放電後に充電されていない可能性があります。アダプタを差し込んで 1 時間以上充電してから使用してください。また、電源内のバッテリーには定期的なメンテナンスが必要です。

6.4.3 以上の措置を試しても正常に電源を入れることができず、どのボタンを押しても反応しない場合は、電源本体の故障である可能性があります。専門的な修理が必要です。

6.5 製品放電時間が短い

6.5.1 環境温度について、特に環境温度が 0 度以下の場合はバッテリーの放電時間が大きな影響を受けます。

6.5.2 バッテリーは充電サイクルの回数が増えるにつれて容量が徐々に小さくなります。一般的に定格サイクル寿命に達した場合の充電容量は定格容量の 80 です。これは故障ではなく、継続して使用することができますが、放電時間は短くなります。

6.5.3 残り時間の表示が変化している、または実際と異なる場合について、残り時間の表示は現在の蓄電量と実際の出力から計算します。しかし実際にはコンピュータによって電力が常に変化するため、残り時間の表示も常に変化します。そのため、表示される時間と実際の放電時間が異なる場合があります。バッテリー残量の変化を参照してください。

6.5.4 バッテリー残量のパーセンテージの変化について、リチウム電池には放電の最初と最後に電圧の変化が大きく、中間段階では電圧の変化が少ないという特徴があります。測定したバッテリー残量のパーセンテージは電圧と関係しており、表示されるバッテリー残量のパーセンテージの変化速度は多少ですが変動します。これは故障ではありません。

6.6 ワイヤレス充電の異常

6.6.1 ワイヤレス充電ができない場合、まず製品の USB 出力スイッチがオンになっていることを確認してください。USB 出力スイッチをオンにしていなければ、ワイヤレス充電は開始されません。次に、スマートフォンの位置を確認してください。スマートフォンの無線充電の受信位置は機種により異なります。受信位置が明確な場合は、スマートフォンのワイヤレス充電センターを電源上部のワイヤレス充電マークの円の部分に合わせてください。明確でない場合は、充電が表示されるまでスマートフォンを移動させてください。応答には数秒かかりますので注意してください。また、スマートフォンのケースを確認して

ださい。ケースが厚く、反応しない場合があります。規定の間隔は 3-8mm で、近いほど充電しやすくなります。

6.6.2 ワイヤレス充電のコイルが発熱し、本体が厚くなる場合があります。しかし、スマートフォンの背面に金属を置くと、異常発熱が起こり充電ができなくなるばあいがありますので注意してください。「警告」の最後の部分にある、ワイヤレス充電に関する警告を参照してください。

6.7 製品過熱

製品に負荷の大きなを接続すると、上部のインバータ及び下部のバッテリーから熱が発生し、ファンが起働して放熱を開始します。それでも温度が上がり、満載時には温度は 40 度前後（環境温度に関係）に達する場合がありますが、これは故障ではありません。

6.8 製品の DC と USB 出力の異常

6.8.1 DC と USB スイッチが押下され、対応するアイコンが点灯していることを確認します。

6.8.2 DC や USB 出力に過度の負荷を与えると自動的に出力が遮断され、対応するアイコンが点滅します。このときは、接続している機器を本体から外し、DC スイッチと USB スイッチを再度押下してから、対応するアイコンが点滅せずに常時点灯していることを確認してから使用します。

6.8.3 製品の電源を入れても反応がなく、対応するアイコンが点滅する場合について、一部の機器（車の掃除機など）は始動電流が大きく、起働の瞬間に電源が反応せず、本体が保護状態になることがあります。このような場合は、6.8.2 の記述をを参照してください。

保証について

EN: We provide a 30-day money-back guarantee and a 5-year warranty (please register on our website to activate the 3-year extended warranty).

日本語: 30 日間の返金保証と 5 年間の保証 (3 年間の延長保証を有効にするには、当社ウェブサイトから登録を行ってください) を提供します。

DE: Wir bieten eine 30-Tage-Geld-zurück-Garantie und eine 5-Jahres-Garantie (bitte registrieren Sie sich auf unserer Website, um die erweiterte 3-Jahres-Garantie zu aktivieren).

FR: Nous offrons une garantie de remboursement de 30 jours et une garantie de 5 ans (veuillez vous enregistrer sur notre site web pour activer l'extension de garantie de 3 ans).

IT: Forniamo una garanzia di rimborso di 30 giorni e una garanzia di 5 anni (si prega di registrarsi sul nostro sito web per attivare la garanzia estesa a 3 anni).

ES: Ofrecemos una garantía de devolución del dinero de 30 días y una garantía de 5 años (regístrese en nuestro sitio web para activar la garantía ampliada de 3 años).

ARA: نحن نقدم ضمان استعادة الأموال لمدة ٣٠ يوما وضمان لمدة ٥ سنوات (يرجى التسجيل على موقعنا الإلكتروني لتنشيط الضمان الممتد لمدة ٣ سنوات)



For FAQs and more information, please visit:
[enernovatech.com/pages/policy](https://www.enernovatech.com/pages/policy)

ENERNOVA(CHINA) CO., LTD.